

【説明資料】

令和5年度 国内における  
米陸軍との実動訓練（ノース・ウインド24）  
について

令和5年12月  
防衛省

## 令和5年度 国内における米陸軍との実動訓練について (ノース・ウインド24)

### 訓練の目的

米陸軍との積雪寒冷地における実動訓練を実施し、作戦遂行能力・戦術技量及び相互運用性の向上を図ることを目的としています。

### 実施場所

訓練実施場所は、東千歳駐屯地及び北海道大演習場の使用を予定しています。また、統裁部が南恵庭駐屯地を使用するとともに、米軍のヘリ部隊が、離着陸場・駐機場として丘珠駐屯地を使用する予定です。

### 実施期間

令和6年1月22日（月）から同月31日（水）まで  
（訓練準備は1月中旬以降、撤収は2月上旬までを予定）

### 演習の内容

- 令和6年1月22日から同月31日までにかけて、北海道内の演習場等において、米陸軍との実動訓練を実施する計画です。
- 今回の日米共同訓練においては、積雪寒冷地における作戦遂行能力・戦術技量及び相互運用性の向上のため、第28普通科連隊／第11旅団と1コ大隊／米第11空挺師団が北海道大演習場等を活用し共同戦闘訓練等を実施する予定です。
- この際、積雪寒冷地における実弾を用いた小火器射撃訓練及び米軍ヘリを活用した空中機動の訓練が予定されています。

# 訓練の概要について

東千歳駐屯地においてスキー行進、小火器による実弾射撃訓練等の機能別訓練を実施するとともに、北海道大演習場等において総合訓練として積雪寒冷地における共同戦闘訓練を実施します。この際、南恵庭駐屯地において訓練を統裁します。

また、共同戦闘訓練においてヘリコプターを活用した空中機動を実施予定であり、米軍ヘリ部隊が、発着基盤として丘珠駐屯地を使用する予定です。



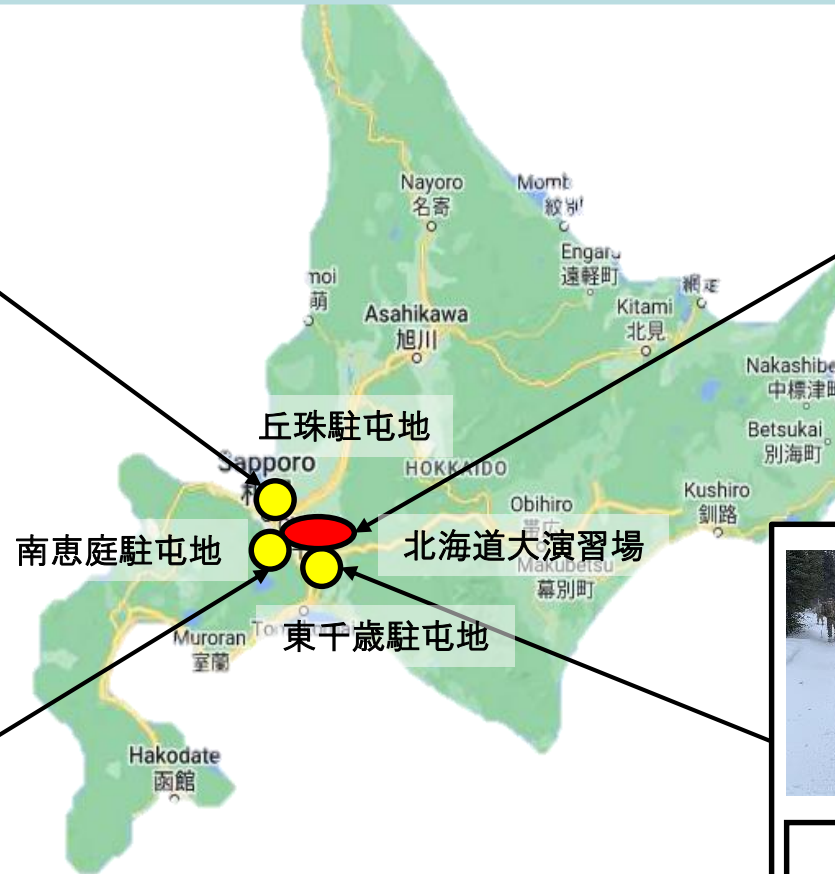
米軍ヘリ発着基盤



総合訓練（共同戦闘訓練）



訓練統裁



機能別訓練  
（スキー行進、実弾射撃等）